



栃木県立鹿沼商工高等学校

全
日
制



所在地 〒322-0049 鹿沼市花岡町180-1
電 話 0289-62-4188
F A X 0289-63-0710
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumashoko/nc2/>
創 立 明治42年
課 程 全日制課程
設置学科 情報科学科・商業科
生徒数 469名(男子208名 女子261名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 東武鉄道新鹿沼駅から徒歩5分

I 学校の概要

1 学校教育目標

校 訓：「自主創造」「和親協力」「誠実勤敏」

教育目標：身体を鍛え学習に励み、豊かな教養と人間尊重の精神とを身につけた、国際的視野をもつ職業人を育てる。

2 目指す学校像

○キャリア教育の充実により、地域産業を担い、地域社会に貢献できる生徒を育成する学校

○専門教育の充実により、就職にも進学にも強い、進路実現ができる学校

○専門的知識・技能を習得させるため、習熟度別指導や少人数指導などの採用により一人一人にきめ細かな指導をする学校

○部活動や特別活動に意欲的に取り組ませることにより、心身ともに健康な生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の（１）から（５）までのいずれかに該当する生徒

（１）将来の進路目標をもち、その実現に向けて努力する生徒

（２）学習に関する意欲が高く、各種資格・検定試験に向けて挑戦しようという意志がある生徒

（３）部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組み、自己を高めるとともに社会に貢献しようとする生徒

（４）情報科学科においては、コンピュータ技術の基礎・基本や、ものづくりのための工業的な技術習得に明確な目的意識をもって取り組む意欲と基礎学力を有する生徒

（５）商業科においては、ビジネス分野（簿記会計、情報処理、流通経済）に興味関心があり、明確な目的意識をもって学習に取り組む意欲と基礎学力を有する生徒

II 学校の特色、各学科の学習内容の特色

1 学校の特色

（１）今年で創立112年を迎え、上都賀地区では最も古い歴史と伝統のある学校です。

・地域に密着した学校を目指し、鹿沼市内の行事にボランティアで参加するなど地域に根付いた活動を積極的に行っています。

・授業とともに各種資格取得に力をいれており、将来社会人として必要な知識や技術を身に付けることができます。

・部活動が盛んで、多くの部活動が熱心に活動し、学業と部活動との両立を目指した専門高校です。

（２）学ぶための施設、設備が充実しています。

・普通教室棟の他に情報科学棟・商業棟が建てられており、それぞれの棟には専門科目を学習する設備が備えられ、情報科学科にはCADシステムやCNC工作機が、商業科にはオフィスをイメージした総合実践室などがあります。

・情報社会に対応するため、各専門教室にパソコン（計160台以上）が設置され、専門的な学習に実践的に取り組むだけの十分な環境が整っています。

・各HR教室に空調設備が導入されています。

2 各学科の学習内容

情報科学科

月曜日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代の国語	公共			数学Ⅰ			数学A		科学と人間生活		体育		保健		音楽Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			工業技術基礎			実習			工業情報数値		生産技術		LHR	
2年	言語文化			地理総合		数学Ⅱ			物理基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		家庭総合		実習			製図		生産技術		プログラミング技術		ハードウェア技術			LHR	
3年	論理国語			歴史総合		数学Ⅱ			体育		英語コミュニケーションⅢ		家庭総合		選択Ⅰ 政治経済 論理表現Ⅰ 保育基礎 ソフトウェア活用		選択Ⅱ 数学B 音楽Ⅱ コンピュータシステム技術		課題研究			実習			製図		プログラミング技術			LHR		

商業科

科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
1年	現代の 国語	公共			数学Ⅰ			科学と 人間 生活	体育	保健	音楽Ⅰ	英語コミュニ ケーションⅠ			ビジネス 基礎			ビジネス コミュニケーション			簿記			情報処理			LHR						
2年	言語文化		地理 総合		数学Ⅰ		生物 基礎	体育	保健	英語コミュニ ケーションⅡ			家庭 総合	マーケ ティング		財務会計Ⅰ			原価計算			情報処理			LHR								
3年	論理国語		歴史 総合		数学A		体育		英語コミュニ ケーションⅢ			家庭 総合		選択Ⅰ		選択Ⅱ		課題研究			総合 実践		ビジネス マネジメ ント		ネットワー ク 活用		LHR						
														政治経済		財務会計Ⅱ																	
														音楽Ⅱ		財務会計Ⅱ																	
														論理表現Ⅰ		財務会計Ⅱ																	
														保育基礎		財務会計Ⅱ																	
ビジネス法規		ソフトウェア 活用		プログラミング																													

3 その他の主な学習内容

(1) インターンシップ（第2学年生徒全員）

実施期日・就業時間等：7月初旬5日間、1日8時間程度

実 習 先：一般企業、鹿沼市役所、鹿沼商工会議所、幼稚園、保育所など

(2) 修学旅行（第2学年）

実施期日：11月下旬～12月上旬の3泊4日（予定）

旅 行 先：沖縄方面（平成16年度～令和元年度）

令和3年度：北海道・東北方面の予定（新型コロナウイルス感染症対策のため行き先変更）

Ⅲ 進路状況（令和2年度）

1 卒業後の進路状況

学科名	進学						就職		その他
	国公立大	私立大	国公立短	私立短大	専修学校	各学校等 各種学校	県内	県外	
情報科学科	0	5	0	0	8	2	23	2	0
商業科	1	12	0	2	48	3	73	6	4
合 計	1	17	0	2	56	5	96	8	4

(1) 進学状況進学81名

進学者の多くは在学中に取得した資格を生かして進学しています。大学・短大に20名が進学しています。

【主な進学先（過去3年間）】

ア 大 学	宇都宮大、駒澤大、國學院大、東京経済大、桜美林大、東京女子体育大、立正大、関東学院大、日本工業大、帝京大、白鷗大、国際医療福祉大、作新学院大など
イ 短 大	作新短大、佐野日大短大、國學院栃木短大、足利短大、川口短大、湘北短大など
ウ 専門学校	宇都宮ビジネス電子専門学校、国際情報ビジネス専門学校、大原学園宇都宮校、栃木県美容専門学校、栃木県県南高等看護学院、マロニエ医療福祉専門学校など

(2) 就職状況就職104名

就職者は鹿沼地区をはじめとして栃木県内に数多く就職しています。また近年は県内外より500件以上の求人があり、就職希望者は全員内定を得て卒業しています。

【主な就職先（過去3年間）】

足利銀行、栃木銀行、鹿沼相互信用金庫、京浜精密工業、ナカニシ、住友電工、ファナック、日産自動車、関西ペイント、TKC、JSP、東照宮、上都農農業協同組合、栃木ダイハツ販売、ネットヨク栃木、東武ステーションサービス、ヨックモッククレア、日野自動車、帝國繊維、関電工、NTT東日本、キャノン、エンプラス、神戸製鋼所、JR東日本、SUBARU、ヤマウチ、住友ベークライト、ビーブラウン、エースクラップ、不二工機、福田屋百貨店、栃木県警、自衛隊など
--

IV 特別活動等の紹介（学校行事、部活動等）

1 部活動一覧と活動状況（令和3年度）

（1）部活動一覧（運動部11部・文化部8部）

【運動部】

野球部、空手道部、弓道部、卓球部、陸上競技部、ハンドボール部（男）、バレーボール部（女）、バスケットボール部（男女）、ソフトテニス部（男女）、ダンス部、バドミントン部（男女）

【文化部】

写真部、吹奏楽部、科学技術研究部、商業部、茶華道部、書道部、アニメ・美術部、日本音楽部

（2）部活動の主な実績（令和元年度）

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの大会等が中止となりました。

- ア 関東大会出場：空手道部 関東高等学校空手道大会男子個人組手出場
写真部 第25回関東高等学校写真展奨励賞3名受賞
商業部 第13回関東ブロック高等学校生徒商業研究発表大会優秀賞
- イ 全国大会出場：空手道部 全国高等学校総合体育大会空手道競技男子個人組み手出場
国民体育大会空手道競技少年男子組手・男子団体組手出場
ハンドボール部 国民体育大会ハンドボール競技個人出場
商業部 第27回全国高等学校生徒商業研究発表大会出場
第35回全国高等学校簿記コンクール個人2名出場

2 主な学校行事



スポーツ大会



インターンシップ



一日体験学習



華陵祭



耐久レース



修学旅行



予餞会

令和3年度予定行事

- 4月 入学式
- 5月 生徒総会
- 7月 スポーツ大会
インターンシップ(2年)
- 8月 一日体験学習
- 9月 文化芸術体験事業(1年)
- 10月 華陵祭(学校祭)
- 11月 耐久レース(マラソン大会)
修学旅行(2年)
- 12月 校外学習(1・3年)
- 2月 課題研究発表会
予餞会(3年生を送る会)
- 3月 卒業式

3 特色ある学習活動

- (1) 地域に密着した学校を目指し、鹿沼秋祭りのボランティアへの参加や学校周辺の美化活動など、地域に根付いた活動を積極的に行っています。
- (2) 大学や専門学校との連携による出前授業や企業の人事担当者による面接実践講座等外部講師による学習を推進しています。
- (3) 課題研究では幅広いテーマを持って研究活動をしており、奉仕活動やホテル実習などのほか鹿沼市の名物となることを目指して「いちご焼き」を開発し、プロモーションのための活動をしています。
- (4) 同地域内に設置されている富屋特別支援学校鹿沼分校との交流活動を行っています。
- (5) 芸術鑑賞会や琴・尺八の体験学習など文化芸術に触れる活動をしています。



秋祭りボランティア



面接実践講座



いちご焼き



ホテル実習



特別支援学校との交流



琴体験

V 特色選抜について

1 定員の割合

情報科学科	20%程度
商業科	30%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる基礎学力が身に付いており、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する者

- （１）希望する学科の学習に強い興味・関心をもち、学習内容を理解し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- （２）中学校時代に部活動、生徒会活動などにおいて優れた実績をもち、本校入学後は学習と両立させながらそれらの活動を継続し、活躍できる者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面接	個人面接 時間10分程度
作文	時間45分 字数400～500字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は「各教科の学習の記録（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

資格要件を満たす者の中から次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価が優秀または良好である者、もしくは、県有望選手（奨励賞受賞者）から合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、調査書等を含む全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。